

# オキ探 -3月の隠岐の自然- 4月号

## 春の始まりを知らせるカタクリ

3月中旬ごろから、大津久のカタクリの里にはカタクリが咲き始めます。カタクリはスプリングエフェメラル（Spring ephemeral）と呼ばれ、春に咲いて夏ごろには葉も消えてしまう植物の一種です。可憐な姿から春の妖精とも呼ばれます。

### カタクリが咲くまで



### カタクリとは？

山野に群生する多年草で春に花を咲かせ、秋・冬は地下で過ごす。

花は下向きに咲き、薄紫色でまれに白花も見られる。

島根県絶滅危惧Ⅱ類に登録され県内でも分布が限られる。

花期：3月下旬～4月上旬（隠岐）・4月～6月（全国）

分布：南千島、北海道、本州、四国、九州、朝鮮半島、中国

### 大津久カタクリの里

カタクリが自生していましたが、持ち帰ったり、踏みつけたりすることで数が減少したため、地域の方が保護活動を行っています。そのため今でも美しいカタクリの群生を見ることができます。

住所：島根県隠岐の島町都万



## スタッフが観察した植物



### フキ（蕨）

山野に生える多年草。地下茎をのぼして増える。葉がでる前に花茎をのぼし、丸く花を付ける。茎は煮物に葉は佃煮にして食べられる。

花期：3～5月

場所：都万（島後）

撮影日：2022年3月14日



### フラサバソウ

ユーラシア原産の2年草で、畑や道端などに生える。淡青紫色の小さな花を一つつける。

花期：4～5月

場所：都万（島後）

撮影日：2022年3月14日



### ヤマネコノメソウ（山猫の目草）

湿った林内に生える多年草。この時期に小さな花を咲かせ、群生するため良く目立つ。

花期：5～7月

場所：都万（島後）

撮影日：2022年3月14日



### ミツマタ（三又、三極）

中国原産の低木。本州以南で和紙原料としてよく栽培される。隠岐でもスギ林内に野生化した個体がよく見られる。3月下旬から黄色い花が丸く集まり花を咲かせる。

花期：3～4月

場所：幣ノ池神社（島後）

撮影日：2022年3月23日



### ヤブツバキ（藪椿）

本州～沖縄の暖温帯・亜熱帯に自生。隠岐では沿岸から山地まで広く分布する。冬季に大ぶりの赤い花を咲かせ、森の中でとても目立つ。

花期：2～4月

場所：都万（島後）

撮影日：2022年3月21日



### カワツザクラ

小高木。カンヒザクラとオオシマザクラの交雑と推定される栽培品種。花は早咲きで3月頃に咲く。

花期：3月

場所：西郷（島後）

撮影日：2022年3月21日



### エンレイソウ（延齢草）

林内の湿ったところに生える多年草。葉が3枚輪になってつき、花は集った葉の中心から花茎を伸ばして咲く。

花期：4～5月

場所：大満寺山（島後）

撮影日：2022年3月23日



### ヤマシャクヤク（山芍薬）

山地に生える高さ30cm～60cmの多年草。写真はヤマシャクヤクの芽。4月下旬頃から白く美しい花を咲かせる。

花期：4～6月

環境省：準絶滅危惧

ヤマシャクヤクの花



### 参考文献

門田裕一・永田芳男・畔上能力（2018）山溪ハンディ図鑑2山に咲く花。山と溪谷社。  
林 将之（2016）山溪ハンディ図鑑14樹木の葉。山と溪谷社。

林 弥栄・門田裕一・平野隆久（2019）山溪ハンディ図鑑1野に咲く花。山と溪谷社。

### 【お問い合わせ】

（一社）隠岐ジオパーク推進機構 担当：立花

TEL：08512-2-1577 Fax：08512-2-1406 Email:info@oki-geopark.jp



隠岐の大切な自然を守るために、**ルールとマナーを守りましょう。**

自然公園では動植物を許可なく採取することは法律で規制されています。